



## 2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2018年10月31日

上場会社名 株式会社 加地テック  
 コード番号 6391 URL <http://www.kajitech.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 博士

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 上田 成樹

TEL 072-361-0881

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	2,152	21.5	3		4	55.9	2	59.0
2018年3月期第2四半期	1,770	5.9	5	93.5	9	90.0	6	89.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	1.57	
2018年3月期第2四半期	3.83	

当社は、普通株式について、2017年10月1日を効力発生日として10株を1株に株式併合しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	7,718	5,746	74.5
2018年3月期	7,889	5,842	74.1

(参考)自己資本 2019年3月期第2四半期 5,746百万円 2018年3月期 5,842百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期				60.00	60.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)				60.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	42.0	430	96.4	480	111.9	330	108.5	199.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期2Q	1,718,000 株	2018年3月期	1,718,000 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	62,667 株	2018年3月期	62,637 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期2Q	1,655,333 株	2018年3月期2Q	1,655,712 株

当社は、普通株式について、2017年10月1日を効力発生日として10株を1株に株式併合しております。これに伴い、期中平均株式数は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュフロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しています。

日銀短観(2018年9月調査)によれば、2018年度の経常利益計画(全規模・全産業)は、海外経済が堅調である一方で、想定為替レートが6月調査より据え置かれたことが影響したとみられ、前年度比3.6%減と前回調査から1.6%の小幅な上方修正にとどまっています。

しかし、設備投資計画(全規模・全産業)は、前年度比8.5%増と6月調査からはほぼ横ばいであるものの、例年と比べると引続き高い伸びを示しており、企業の投資意欲は依然旺盛な状況が続いています。

このような状況下、当第2四半期累計期間における業績は、海外市場における石油精製・石油化学案件の大口売上があったこと等により、売上高は前年同期比21.5%増の2,152百万円となりました。売上高は増加したものの、採算の厳しい案件があったこと等により、売上総利益は前年同期比6.0%減の518百万円となりました。販売費及び一般管理費は、前年度に新型水素ステーション用超高压水素圧縮機の開発試験機を完成させ、今年度は同試験機の検証運転段階となった為、試験研究費が減少し前年同期比24百万円の減少となったものの、前述の売上総利益減少の影響を受け、営業損失3百万円(前年同期は営業利益5百万円)となり、経常利益は前年同期比55.9%減の4百万円、四半期純利益は前年同期比59.0%減の2百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期会計期間の総資産は、7,718百万円で前事業年度に比べ170百万円減少しました。この主な要因は、仕掛品の増加123百万円及び預け金の増加100百万円があったものの、受取手形の減少219百万円及び売掛金の減少297百万円があったことによります。

当第2四半期会計期間の負債は、1,971百万円で前事業年度に比べ75百万円減少しました。この主な要因は、支払手形の減少35百万円、未払法人税等の減少24百万円及び退職給付引当金の減少13百万円があったことによります。

当第2四半期会計期間の純資産は、5,746百万円で前事業年度に比べ95百万円減少しました。この主な要因は、剰余金の配当99百万円及び四半期純利益の計上2百万円などにより、利益剰余金が96百万円減少したことによります。

以上の結果、自己資本比率は74.5%となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は560百万円で、前事業年度末に比べ51百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は257百万円であります(前年同期は447百万円の増加)。この増加は主に、たな卸資産の増加額201百万円及び仕入債務の減少額26百万円があったものの、売上債権の減少額517百万円があったことによります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は107百万円であります(前年同期は222百万円の減少)。この減少は主に、預け金の増加額100百万円があったことによります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は98百万円であります(前年同期は169百万円の減少)。この減少は主に、配当金の支払額98百万円があったことによります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績見通しにつきましては、2018年4月27日に公表いたしました業績予想に変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合は適時に開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	509,790	560,905
受取手形	623,883	404,405
売掛金	1,395,156	1,097,467
製品	35,072	35,810
仕掛品	1,119,878	1,243,564
原材料及び貯蔵品	285,115	362,518
預け金	2,700,000	2,800,000
その他	76,597	91,626
貸倒引当金	△16,200	△12,100
流動資産合計	6,729,296	6,584,197
固定資産		
有形固定資産	734,658	729,654
無形固定資産	58,366	44,794
投資その他の資産		
その他	367,258	360,149
貸倒引当金	△550	△550
投資その他の資産合計	366,708	359,599
固定資産合計	1,159,732	1,134,048
資産合計	7,889,029	7,718,245
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	587,627	552,051
買掛金	241,837	251,574
短期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	42,101	17,699
前受金	84,920	82,203
賞与引当金	134,693	135,728
受注損失引当金	74,400	85,400
その他	180,584	162,845
流動負債合計	1,406,164	1,347,502
固定負債		
退職給付引当金	586,563	572,790
その他	53,980	50,980
固定負債合計	640,543	623,770
負債合計	2,046,707	1,971,273

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金	1,203,008	1,203,008
利益剰余金	3,308,432	3,211,711
自己株式	△108,445	△108,528
株主資本合計	5,842,995	5,746,191
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△673	780
評価・換算差額等合計	△673	780
純資産合計	5,842,321	5,746,972
負債純資産合計	7,889,029	7,718,245

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	1,770,984	2,152,058
売上原価	1,218,665	1,633,144
売上総利益	552,318	518,913
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	116,394	116,490
賞与引当金繰入額	37,291	32,850
貸倒引当金繰入額	△7,600	△4,100
その他	400,499	377,172
販売費及び一般管理費合計	546,584	522,412
営業利益又は営業損失(△)	5,733	△3,499
営業外収益		
受取利息	3,589	4,069
保険解約返戻金	-	2,463
その他	1,367	1,932
営業外収益合計	4,956	8,465
営業外費用		
支払利息	365	173
固定資産売却損	770	540
固定資産除却損	0	139
その他	245	11
営業外費用合計	1,381	864
経常利益	9,308	4,101
特別損失		
ゴルフ会員権退会損	-	300
特別損失合計	-	300
税引前四半期純利益	9,308	3,801
法人税等	2,960	1,200
四半期純利益	6,348	2,601

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	9,308	3,801
減価償却費	47,407	43,823
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,173	△13,772
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,600	△4,100
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,102	1,035
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△5,200	11,000
受取利息及び受取配当金	△3,589	△4,069
支払利息	365	173
固定資産除却損	0	63
固定資産売却損益(△は益)	770	540
売上債権の増減額(△は増加)	1,008,121	517,168
たな卸資産の増減額(△は増加)	△334,592	△201,825
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△35,538	△9,831
仕入債務の増減額(△は減少)	△140,645	△26,046
その他	△65,422	△31,245
小計	473,313	286,714
利息及び配当金の受取額	3,589	0
利息の支払額	△354	△176
法人税等の支払額	△28,728	△29,120
営業活動によるキャッシュ・フロー	447,819	257,417
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△18,656	△18,773
有形固定資産の売却による収入	-	48
有形固定資産の売却による支出	△906	-
無形固定資産の取得による支出	△3,007	△1,249
保険の解約による収入	-	9,615
ゴルフ会員権の退会による収入	-	2,500
預け金の増減額(△は増加)	△200,000	△100,000
その他の収入	203	82
投資活動によるキャッシュ・フロー	△222,368	△107,776
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△70,000	-
自己株式の取得による支出	△375	△83
配当金の支払額	△98,636	△98,442
財務活動によるキャッシュ・フロー	△169,011	△98,525
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	56,439	51,114
現金及び現金同等物の期首残高	479,215	509,790
現金及び現金同等物の四半期末残高	535,654	560,905



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。